

議会報告会実施報告書

開催日時	平成 26 年 11 月 13 日（金）18 時 00 分～20 時 45 分		
開催場所	八幡コミュニティーセンター	聴 衆	15 名
担当議員	1 班	和田（代表）、加納（司会）、加藤、佐々木、 神代（報告書）	

報告事項に対する質疑

質問事項 5 項目 要望項目 3 項目

[マイナンバー]

Q 1, マイナンバーが届いたが、高齢者にはどうしたらいいのかわかりにくい。市は高齢者への説明を、郵送以外の方法は考えていないのか。

A 1, 独居の高齢者の方は、家族や後見人の方にご協力してもらうことになる。ある程度まとまった人数であれば、市では出前講座を用意しており、専門の問い合わせ電話も設置している

Q 2, 「個人番号」と「マイナンバー」という言葉が混ざって使われていてわかりにくい

A 2, 「マイナンバー」は制度の総称。個人番号カードと通知カードを分ける意味もあって、個人番号と言っているが、確かにわかりにくい。要望として伝える。**(要望)**

Q 3, 個人番号を持っていないと、行政の窓口サービスは利用できないのか。市民にとってのメリットはなくて、行政だけにいい制度なのではないか。

A 3, 個人番号カードがあれば、身分証明の必要がなくなるので楽になる。ただ任意なので、通知カードと免許証などでも手続きは可能である。はっきりとしたことは行政に確認してほしいが、3 年は義務化はないと言われており、今の時点では、法務省はマイナンバーの記載がないから受付しないということはないと言っている。

[道の駅]

Q 4, 厚田道の駅について。新聞記事を見た。石狩は年間 15 万人の来場を見込んでいるとのことだが、この数字の根拠は。通年開設できるのか。新規雇用はすでにしたのか。

A 4, 厚田道の駅は、場所は決定しているが、まだ具体的な構想が出ていない段階。平成 29 年度に工事を着工し、平成 30 年度にオープン予定。

Q 5, 道の駅ができるということは、人がたくさん集まって、道路の除雪や防風雪などが進むのではないかと期待している。厚田で外国の人をよく見る。サイクリングロードあるため、スポーツを楽しんだり、高齢者の一軒家を民泊できるようにするなどして、人を呼び込める仕組みを作ってほしい。**(要望)**

A 5, 「民泊」については旅館業としての資格が必要になるため法的な問題が課題となる。立ち寄るだけでなく、厚田を中心に遊んでいってもらうには宿泊のことの検討も必要。通

議会報告会実施報告書

年で開設できるのか、どんな機能をもった道の駅にするのか、何を一押しのお土産商品とするのかなど、まだまだこれからの話で、もう少し時間をいただきたい。議員視察で数か所の道の駅を視察したが、厚田の道の駅は、「重点道の駅」として、市の大きな事業となるため、議員としても注目し、声を届けていきたいと考える。

[人口減少問題・空き家対策]

Q 6, 人口減少問題について、当別町は「転出人口を抑える政策」、石狩は「転入人口を増やす政策」を打ち出しているが、転入を呼び込むことなど可能なのか。市外地では、高齢者が一軒家で暮らせなくなり札幌に出ていくことが多い。新港地区で働く人も札幌在住の人が多い。転出人口を抑える方が、現実的なのではないか。転入人口である、緑苑台、樽川の新興住宅地の家族世帯は投票率が低いことから見ても石狩の市民意識は低いと思うが。

A 6, 石狩には藤女子大学しかなく、18歳を機に転出する人口が増える。しかし、30歳以上になり、石狩で家を建てて定住する転入組も多く、新港地区で働く人たちが石狩市で暮らしやすい住宅の提供など手立てを考え「転入政策」をしなければならない。その一方で、高齢では市街地の戸建てで暮らせなくなる人もいるということで、二重の政策になってしまっている。若い家族世帯を呼び込むということは、高齢の方にとって暮らしよくなるということでご理解いただきたい。

[空き家対策]

Q 7, 若い人たちを空き家に呼び込めるようなことは考えていないか。

A 7, 地方創生の事業の中に空き家対策があり、今年度、市内で新・中古一戸建て住宅を購入する人に助成することを呼びかけた。一定の効果はあったと考える。花川北地区では、石狩で育った若者が転出し、家族を持ち、再び戻ってきて定住するということもあるので、若い人の空き家への呼び込みは今後も事業を検討していきたい。

[学校統合について]

Q 8, 橋を渡って浜益までの地区では、すでに学校全体で20か30しか子どもがいない状況。八幡と厚田の学校統合について話が出ているが、例えば結局小さく統合し、分散しても、いずれはそれも統合するのではないか。また防災ひろばの辺りに一つ大きな学校とかいろいろな機能の建物を作って、スクールバスで通うというのはどうか。(要望)

A 8, 防災ひろばや建物は、新港地区で何かあった際の防災的な機能を目的に作っている。広い範囲で統合して大きな拠点をたくさん作るという視点も一つだが、統合後の学校建物を多目的で市民活動で利用することもできる。これまでの地域住民が検討会を重ねてきて、そろそろ方向性が出されていくところである。

議会報告会実施報告書

開催日時	平成27年11月13日（金）18時00分～19時10分		
開催場所	親船会館	聴衆	4名
担当議員	2班	長原（代表）、片平（司会）、米林、阿部、村上（報告書）	
<p>報告事項に対する質疑 質問事項 5項目（1. 2. 4. 6. 7） 要望項目 4項目（3. 4. 5. 8）</p> <p>Q1, マイナンバーはどんな時に提示を求められるか？（質問） A1, 提示する場面はあまり無いと思います。会社にお勤めの方など求められるかと思いますが、税と社会保険のマイナンバーなので持っている事でそれほどメリットもないと思います。写真つきのカードは身分証明書代わりにはなると思います。（済）</p> <p>Q2, カードが確定申告に必要か？（質問） A2, 無くても出来ます。Eタックスが出来ます。（済）</p> <p>Q3, 成人年齢って他国ではどうなのか。酒・たばこは20歳が望ましい。まだ成長段階だから（要望） A3, 他国の成人年齢については調べておりません。酒・たばこはおっしゃるとおりだと思います、成長期なので。（特に返答を求められていない）</p> <p>Q4, 道路の舗装について、雪解けには穴がぼこぼこ空いている。小まめに補修できないか？（質問・要望） A4, 確かに小まめに補修できていない。地域にお住まいの方からの声に対応してくれます。都市整備課もしくは道路の担当と言って頂ければ対応できると思います。もしも対応が遅いときは、今回参加している議員にお知らせください（済）</p> <p>Q5, 福祉バスは今後高齢化が進んだときに必要（要望） A5, 現在、バス路線廃止の浜益がデマンドバスを試験運行します。厚田はバス停までNPO法人が送る形をとっています。現在は特に高岡エリアが深刻です。本町エリアにもおいても今後の課題になっていくと思います。（済）</p> <p>Q6, 柏町内会について、団地にお住まいの方々が減っていく一方で、空き家が増える一方となっているが、今後、入居させないのか。ドアが開かないとかの不具合について対応してくれないのか？（質問） A6, 募集は基本行っていると思うが、入居希望者がいないのが現状。住んでいて生活に支障をきたすような場合は、市のほうで随時対応しています。（済）</p>			

議会報告会実施報告書

Q 7, 柏町内会の会員も年々減少し現在街路灯の管理費を今までの積み立てを切り崩して対応している、今後が不安だ (質問)

A 7, 深刻な問題だと思います。現実問題として厚田などでも、街路灯を間引きして対応したりしています。今後街路灯が維持できないなどは、こちらにご相談ください補助金を増やすなど何らかの対応が必要になると思います (済)

Q 8, 231号線の石狩河口橋の札幌方面側の交差点の停止線が前方過ぎて危ない、どうにかもう少し手前にひくことができないか (要望)

A 8, 管轄が公安委員会となっていますが、事実確認を行い危険なので、要望をします (担当所管に要望する)

★未着手項目 0項目

議会報告会実施報告書

開催日時	平成27年11月13日(金) 18時30分～19時10分		
開催場所	厚田コミュニティセンター	聴衆	10名
担当議員	3班	千葉(班長)、日下部(司会)、青山、伊藤、堀(報告書)	
手話通訳：今村さん、奥井さん 班長挨拶：千葉議員より、同僚議員の不祥事に対するお詫びを含めて挨拶 説明 マイナンバー制度：堀 資料あり 18歳選挙権：千葉 資料なく口頭説明 道の駅：伊藤 資料あり 報告事項に対する質疑 質問事項9項目 意見1項目 Q1、写真入りのカードは何をするために作れというのか A1、行政手続きが効率化するが、市民が何か便利になるわけではない。 Q2、個人番号カードを作って、法の定めのある事務として持ち歩くことが必要か A2、持ち歩く必要はないと思います。 Q3、個人番号カードは将来必要になったときに作ることでいいのか A3、それでいいと思いますが、個人番号カードの申請が初めての場合無料ですが、いつまで無料なのか期限は決まっています。 感想：確定申告で使用するにしても通知番号があればいいということですね。個人番号カードを証明書や身分証明書代わりにするにはセキュリティ的な問題もあり持たない方が良く感じた。 Q4、住民票に個人番号を入れて使うものは A4、現在、年金の手続きには住基番号が付されているが住基ネットが廃止されるので通知番号が付されることになる。 Q5、ICチップには何が入るのか。 A5、まだ決まっていますが、予防接種などの記録などが懸念されます 詳細は、行政の担当課も積極的に出前講座を実施しています。説明資料に書いてありますので、是非出前講座を開いてください。 Q6、18歳選挙権によって選挙事務で変わる事は何か A6、選挙人名簿を18歳に揃えることになる 千葉議員から道の駅について佐藤先生にお話を求めたが、佐藤先生から議会報告会で私が報告するのは違うので支所長に。			

議会報告会実施報告書

西田支所長

自治会連合会で説明、第1次産業農協、漁協、浜益区、石狩の直売所が道の駅の目玉になると思う。今日も午後3時から厚田の漁協の組合員さんに説明会を開催した。朝市と競合しない様なルールづくりも大切。今週、厚田区民を対象に道の駅だより出した。今後も随時発行したい。厚田区民に周知をして、来てもらって、もてなして、また来てもらう区民全体で盛り上げていきたい。

千葉議員：先日議員会で道の駅の視察に行ってきましたが、関係者の方々は、他地域の道の駅を視察する計画はあるか。ノウハウを持った学識経験者、専門家を呼んで状況や問題点の研修は。

西田支所長

道の駅の関係職員は何度か視察に行っている。これからは農業、漁業、直売の関係者と検討することで希望があれば実施しなくてはならないと思っている。今年、春に厚田区では地域協議会で空知方面を中心に視察してきた。商品開発、加工をどうするかは、プロの実践や考え方を含め聞いて取り組まなければならないと思う。計画の段階であるが、30年のオープンに向けて取り組む。

Q7、展望台の売店はどうするのか。

A7、(西田支所長) まだハッキリと決まっていない。現在は北商工会が担っていて委託されている方が実施している。契約期間もあり今後の話し合いになるが、使い勝手を良くしたいと思っている。

Q8 国が重点的に支援するとあるが重点的支援とは。

A8 道の駅に関しては9月定例会で6,000万円の補正予算が可決された。

西田支所長全体で12億8,000万円の予算額に対し4割の補助が受けられるように手続きしている。

Q9、当別町の道の駅は。

A9、西田支所長337号沿いに29年秋オープンと聞いている。

ほか質問なし

伊藤議長より閉会の挨拶

終了19時10分

議会報告会実施報告書

開催日時	平成 27 年 11 月 13 日（金） 18 時 00 分～19 時 45 分		
開催場所	昆砂別会館	聴衆	14 名
担当議員	4 班	高田(班長)・蜂谷(司会)・上村・三崎・大野(記録)	

報告事項に関する質疑

- Q1 マイナンバーについて、通知カードが届いてから個人番号カードを取得するまでに、半年なり 1 年なりの期間を置くことは出来るのか？（質問）
- A1 個人番号カード取得の申請に期限はありません。またその所持は個人の判断で自由です。必要な時に取得することが出来ます。（済）
- Q2 デマンド交通について、車両が故障の際は目的地まで対応してもらえるのか、また厚田支所での接続だけでなく札幌都心への乗り入れも検討してほしいとの声もある。料金についてもぐんと割高であり、この交通体系が永続的なものとなるものか懸念される、本当に浜益の事を思うなら、議員は党派を超えて協力し頑張してほしいがどうか？（質問と要望）
- A2 浜益地区のバス運行は、慢性の赤字という事から減便、幹線のみでの運行となったが現在も浜益～厚田間の運行赤字は年間 1 千数百万に上り、市からの補助は 5 百万円という現状から今回の決定に至った。市民の足を守るという公共交通機関の使命に鑑み、永続的なものとしなければいけないと考えている。（済）
車両故障の際の緊急の対応についても検討の必要有りと考えています。
- Q3 デマンド交通について、札幌から帰って来る時は厚田からの乗車にはどのような手続きが必要か？（質問）
- A3 行きも帰りも、中央バスとの接続の時間に合わせての事前予約制になります。乗り換えの場所は厚田支所前なので、支所の中で待つことも可能です。厚田道の駅が完成後は道の駅が乗り換えターミナルとなります。（済）
- Q4 厚田・浜益に於いて自分の所有車が運転中に吹雪で立ち往生となった際に、緊急救助の要請を出来る態勢は整えられないものか？（質問）
- A4 吹雪の中での車の立ち往生は生命の危険に繋がるもので、実際に道東での先例も記憶に新しい。持ち帰り、今後対応策を検討していきたい。（済）
- Q5 マイナンバーについて、個人番号カードの申請に写真を自分で用意とのことですが、浜益には写真館も無く高齢者も多い。現実的に対応が困難な状況であるが、国はどう考えているのか？（質問）
- A5 携帯電話で撮影した写真データも使用できますので活用して頂きたい。将来的には身分証明証として、また公共の手続き等の簡便化が図られるようですが、現状ではこのマイナンバーカードを取得することによりどのような利便性やメリットがあるのか、

議会報告会実施報告書

まだ不明瞭な事も多く、我々も皆さんと一緒に勉強しながら今後対応していきたい。
(済)

Q6 厚田道の駅について、建設予定地、建設スケジュール、完成後の管理運営体制についてお伺いしたい？(質問)

A6 昨年末に重点道の駅の指定を受け、建設場所は厚田公園内、現在は資料館の建っているところを予定しており、平成 30(2018)年度の開業を目指しています。
経営主体や管理運営体制についての具体的な事はまだ決まっています。これからの検討事項です。(済)

Q7 厚田道の駅について、なにか知らないうちに話が進んだようで腑に落ちない、もう少し実の入った話を聞かせてほしい。(質問)

A7 道の駅建設の事業計画は市町村合併の時に遡り提案され、その当時は予定地等の具体的な事は決まっていなかった。厚田に関しては当初は複合施設をとという事で検討を重ねる中での計画が高く評価され、太田国交相の時に重点道の駅として指定を受け決定されたという流れです。厚田道の駅には、浜益の農業・漁業を営む方々にも係っていただき、地域の振興に資する運営形態を検討し、導入の予定です。(済)

Q8 空き家対策として、解体後の土地を菜園とすることを奨励し、固定資産税を農地並みにすることを検討できないか？(質問・提案)

A8 地目の変更については様々な状況に応じて検討すべきではあるが、簡単にはいかない事も多く、また新しい発想のご提案でもあるので、今後の検討課題とさせていただきます。(済)

Q9 過疎化の進む浜益に於いては、地元の努力だけで活性化を図ることは難しく、今のお話に関連して、宅地跡を市民農園のような形にして人を呼び込むなどの工夫が必要ではないか？収穫した野菜は農協を通じて出荷 するなどして、浜益の農業を活性化させるべきではないか？(質問・提案)

A9 石狩市や農業委員会では、新規就農や離農の防止に積極的に取り組んでおり、農協に関しては、浜益・厚田は現在北石狩農協に組織され、かつての浜益農協とは構造的にもスリム化を余儀なくされたが、農業の担い手を育てる様々な支援制度等も活用し、農業の活性化に努めている現状にご理解を頂きたい。(済)

Q10 先般の浜益地域協議会の席で、田岡市長から、浜益の温泉施設とその関連の介護施設では赤字運営が続いており、以前に上手くいかなかった民間への委託を再び模索出来たらとの趣旨のお話があったが、利益重視の運営は利用者にも従業員にもしわ寄せがくるのではないかと。むしろ特別養護老人ホームの定員を増やすなどして黒字化を目指す方が先ではないか？(質問・提案)

A10 かつての石狩市との合併の際の構想通り、同施設の定員を 20 床から 50 床へと増床することが出来れば赤字の解消への目途も立ち、雇用も生まれ地産地消にも役立つものと考えます。

議会報告会実施報告書

しかしながら、高齢化率も高い浜益の現状を考えると、働き手の不足が予想され、更に資格者を集めるには住居や従業員寮。宿泊施設等も併せて考える必要があり、その点が課題となっています。(済)

以上

意見及び要望等

Q2：デマンド交通について。

要望事項

- 1 Q2：浜益地区の公共交通体系について、永続的なものとなるように、議会・議員は党派を超えて協力対応することを望む。

※蜂谷議員対応。